

鶏ひなふ化羽数(平成28年7月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
平成28年8月31日公表

1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち7月分の回答のあった99ふ化場(レイヤー30、ブロイラー69)を集計したものです。

(2)平成28年7月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,091千羽で、前年同月の8,375千羽に比べて3.4%減少した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,532千羽が見込まれる。

(3)平成28年7月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は56,637千羽で、前年同月の57,196千羽に比べて1%減少した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると57,361千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成26年7月から平成28年7月の月別羽数推移を図表で表示した。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 平成28年8月分以降の取扱いについて

この調査は、平成28年8月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(平成28年7月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数		246	633
出荷羽数(注1)	8,091	56,637	5,816	5,713	44,674	434	103	474
# 種鶏めす							93	423
平成27年7月	8,375	57,196	5,941	5,799	45,072	384	81	438
# 種鶏めす							73	389
(対前年同月比%)	96.6	99.0	97.9	98.5	99.1	113.0	127.2	108.2
# 種鶏めす							127.4	108.7
(参考)								
全国推定値(注2)	8,532	57,361

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,091	56,637
北海道	227	2,920
青森	679	3,383
岩手	338	9,761
宮城	110	809
秋田	88	43
山形	21	199
福島	136	211
茨城	480	474
栃木	91	105
群馬	613	450
埼玉	296	-
千葉	511	703
東京	2	-
神奈川	6	1
新潟	349	273
富山	53	-
石川	33	18
福井	2	26
山梨	3	184
長野	98	257
岐阜	204	425
静岡	133	509

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	285	454
三重	193	229
滋賀	9	21
京都	16	307
大阪	-	0
兵庫	54	1,013
奈良	7	18
和歌山	0	170
鳥取	24	1,308
島根	17	85
岡山	416	1,258
広島	751	338
山口	150	492
徳島	-	1,295
香川	233	891
愛媛	109	395
高知	0	51
福岡	86	405
佐賀	59	1,493
長崎	45	1,215
熊本	171	1,269
大分	72	645
宮崎	395	11,181
鹿児島	464	11,048
沖縄	62	305

【統計表の見方】

1 統計表に用いた記号は、以下のとおり。

「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの

2 ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。

3 ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

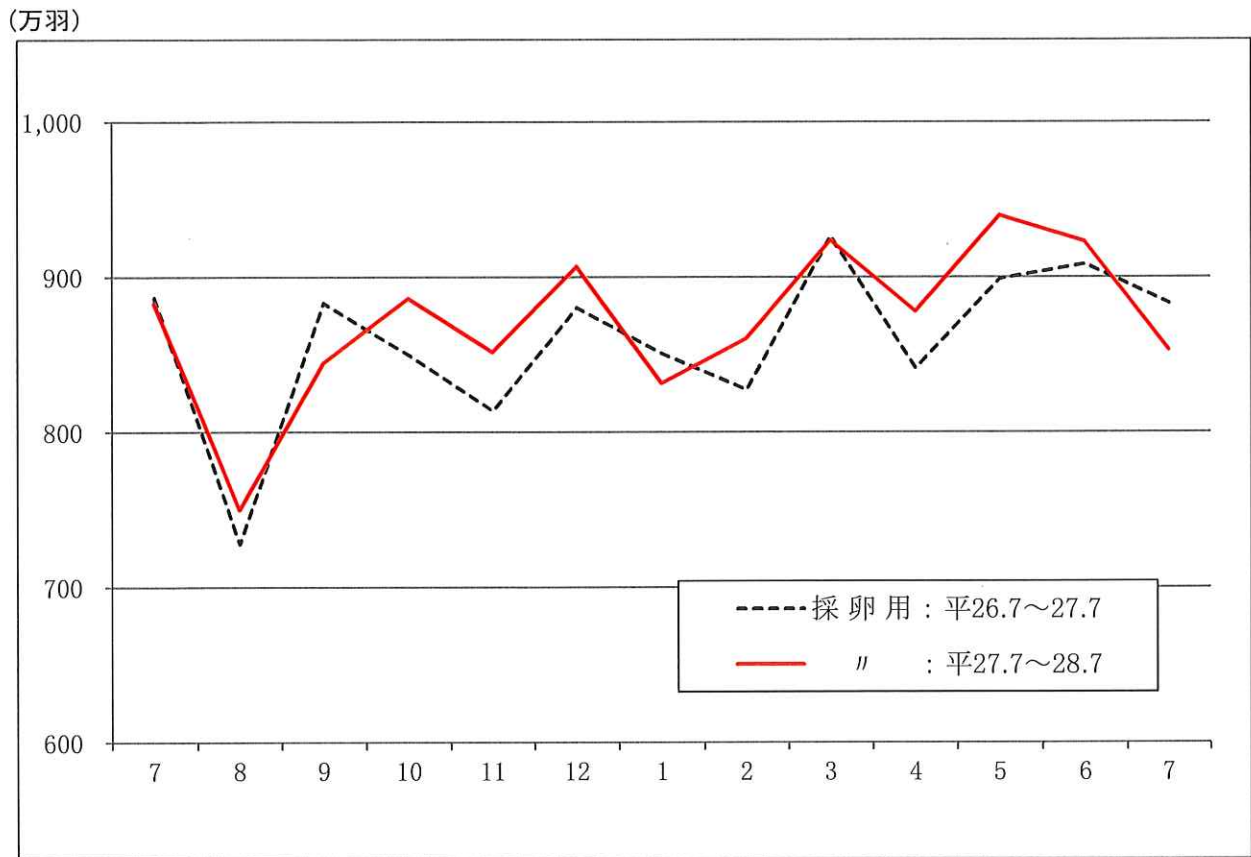


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

